

イースターマット施工事例③（里山配合緑化対策）

工事箇所付近から種子を採取して基材吹付をする計画（里山配合緑化）であったが、施工年度は種子の供給が間に合わなかった。

種子を持ち込まない自然侵入促進工でイースターマットを提案。

土質はマサ土で浸食を受けやすい法面であったが約2年半で現地植生による緑化ができ表面浸食防止が図られている。



施工完了：H25年3月



H25年8月（5か月経過）



植生完了：H27年8月（2年5か月経過）



発注者：国交省飯田国道事務所
現場名：三遠南信龍江久堅道路建設工事
工法名：イースターマット M2 型
施工時期：H25年3月